

第45回定期総会

1. 日時 平成24年4月22日(日)10時～12時
2. 場所 成瀬が丘ふれあい会館
3. 議事次第
 - (1) 開会挨拶
 - (2) 第1号議案 平成23年度事業報告について
 - (3) 第2号議案 平成23年度会計報告及び監査報告について
 - (4) 第3号議案 平成24年度自治会新役員の選任について
 - (5) 第4号議案 平成24年度事業計画(案)について
 - (6) 第5号議案 平成24年度会計予算(案)について
 - (7) 第6号議案 自治会規約の一部改正について
 - (8) 第7号議案 自治会規則の制定・施行について

会長挨拶

平成24年度の定期総会の開催にあたりご挨拶を申し上げます。昨年4月、東日本大震災直後の混乱の中で新年度を迎え、年度計画への影響が懸念されました。現在でも被災地では懸命の復興作業が進められておりますが、幸い成瀬が丘地域では直接の被害も殆どなく当初計画どおり活動を続けることができました。

皆さまには被災地への義援金、フラワーロードフェスティバルのチャリティー等暖かい御協力をいただきました。復興への願いが形にできました。発起人を代表し、感謝申し上げます。

23年度は恒例行事に加え、会員の皆様の趣味の成果をお持ちいただき、アート展を開催いたしました。地域の方のみならず、遠方からも大勢の方においでいただき、好評でした。この文化的側面での試みは地域の新しい交流の場としても役立ち、成功したと考えております。また、暗い夜道を無くし、防犯防災を推進するための提灯作戦も予定通り増設致しました。皆さまのご理解・ご協力、都の助成で設置済み数130灯に達しました。ほぼ全域の路地で防犯提灯の明かりが目に入るようになりました。事実上の防犯抑制効果に加え、訪問される方から羨望も含めた高い評価をいただいております。その他、ラジオ体操を始めとする健康作りの集い、清掃活動、防犯パトロール等に積極的に参画いただき、会員の皆様の自治会活動へのご理解、ご支援、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

24年度はほぼ昨年と同様、恒例行事を中心とした活動を予定しております。予算も過年度と同程度と厳しい状況にありますが、昨年以上の自治会の活動を目指し、事業を推進する計画です。特に今年度は首都圏大地震の確率が高まる中、自助、共助、公助と言われるキーの活動にあって、自治会ならではの共助について検討を進めたいと考えております。お仕事、所要のための外出時の緊急時、児童、助けを必要とする人達を地域の皆さんでどう対応できるか等も含め、共助のシステム構築の検討に取り組む

所存です。高齢化が進む中、明るいコミュニティを維持し、犯罪を防ぎ、災害の時に助けあうため、ますます重要な役割を担う自治会は会員の皆様のものであり、会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力で成立、機能する組織です。ご指導、ご鞭撻も含めあらためてよろしくお願い申し上げます。

平成 24 年 4 月 22 日

会長 佐々木 勲

第 1 号議案

平成 23 年度事業報告

健康福祉部 部長：桜庭 健一

1. 6 月 18 日（土）町田市社会福祉協議会主催の講習会に出席しました。

（テーマ）地域の福祉をよくする仕組み

「地域の福祉を良くする為、日頃地域の福祉で疑問に思っていることを話し合い、より良い地域を目指し、皆で自分たちの地域を考え、誰もが安心して幸せに暮らせる町づくりを進めましょう」とのお話でした。

講師：田園調布学園大学 地域福祉学科 小野敏明先生

場所：町田市民フォーラム

2. 10 月 5 日（水）「地域福祉ネットワーク」構築の経緯について説明を受けました。

高齢化社会を迎え、このまちで「一人暮らしになっても、安心して住み続けられる」ためには、共に助け合い、共に支えあう共助、さらに、行政の助け（公助）が必要になる。独居老人の見守り（孤独死の防止）、災害時、要援護者の支援などを具体的に進めるには「地域福祉ネットワーク」の構築が必要とお話でした。

また、例として南町田地域ネットワークの取組みについて説明がありました。

講師：町田市社会福祉協議会、地域福祉推進課 市村主任、仲泊主任

場所：自治会館 2 階

3. 10 月 31 日（月）「南地区秋の里山ウォーキング」が実施されました。

好天に恵まれ、つくしの駅前広場に集合し、長津田の里山 4 時間のウォーキングを楽しみました。参加の皆さまお疲れ様でした。

主催：町田市健康づくり推進委員会

参加者：成瀬が丘自治会から会員 43 名（全体参加者：140 名）

4. 11 月 20 日（日）自治会主催で「出張介護予防教室」を開催しました。

（テーマ）介護予防って何だろう、認知症のはなし

「アルツハイマー型認知症は高齢化に伴い誰もがいつ発症するか分からない。それだけに日頃からの予防が大切で、散歩等適度な運動、野菜・青魚を中心としたバランスの良い食事、人とのつきあい、読み書き、頭を使うゲーム等が大切で認知機能を維持する効果があります。また、認知

症の発症を遅らせる効果もあります。」とのお話でした。

講師：予防サポートセンター 城直美先生

場所：成瀬が丘ふれあい会館 参加者：28名

5. 12月11日（日）自治会主催「出張防災講演会」を開催しました。

（テーマ）いつかくるその時－防災への取組み－顔の見える防災そして近所の絆

「災害は必ずやってくる。その時、ご近所の人たちの顔が見える防災の取り組みであり、そして人々の絆である。今後、一段と高齢化社会が進み、一人暮らしのお年寄りの方、介護が必要な方にとって重要なことは、ご近所同士の連携と助け合いである。」体験を交えてのお話でした。今後の自主防災活動にとっても参考になりました。

講師：町田市災害ボランティアの長田博先生、山崎健男先生

場所：成瀬が丘ふれあい会館 参加者：30名

「出張講演会」および「出張介護予防教室」はチラシ、広報等にて参加を呼びかけましたが、参加者が少なかった。今年度もまた数回開催する予定ですが、皆さまの自分のこととして関心を持ち、多数の方のご参加をお願いしたいと思います。

厚生部 部長：中嶋 裕之

1. じゃがいも掘り大会開催

日時：平成23年7月3日（日）9：00～11：00

場所：成瀬が丘1丁目児童公園先の畑

参加費：1世帯350円

参加数：355世帯

内容：暑くもなく曇天の良好なコンディションで行われました。

名札刺し等の準備作業が早く終わり、参加者の方も多く集まって来られていたため、8時45分から繰り上げスタートしました。

10時30分頃には全世帯が堀終わり、予定時間より早く終了しました。途中参加を希望される方、参加名簿に名前がなかった方など、ハプニングもありましたが、役員同士の連絡が良く無事に対処できました。当日を迎えるにあたり参加費の集金、参加世帯の名札作成及び畑の草取りの実施などの準備作業や、終了後の清掃・片付けなどにご協力頂けた役員・区長・班長及び会員の皆様に感謝申し上げます。

2. 第13回成瀬が丘フラワーロードフェスティバルの開催

日時：平成23年7月30日（土）14：00～20：00

7月31日（日）14：00～21：00

場所：成瀬駅南口広場

内容：自治会と商店街共催によるフェスティバル実行委員会のもと、第1回、第2回の準備会合を経て開催に至りました。台風・大雨が多かった年で、開催中も雨混じりの天候でしたが、大きな事故もなく終了することができました。2日間共、子供神輿から始まりステージ上での各種パフォーマンス・芸能人ショー・盆踊りなど出演者・

観客の方それぞれが楽しまれていました。模擬店も大繁盛致しました。今年は、東日本大震災復興支援チャリティーと銘打ち、被害地支援特産物産店を開店し、復興募金の呼び掛けも行いました。実行委員会の皆様、会員の皆様、終了後のゴミ・備品の片づけ、翌日の片付けに御参加、御協力頂きましてありがとうございました。

3. 平成23年度夏休み健康ラジオ体操実施

期間： 8月22日（月）～26日（金）の5日間

時間： 集合午前6：20 開始午前6：30

会場： 成瀬が丘1丁目、2丁目、3丁目の児童公園

主催： 成瀬が丘自治会

協力： 洋寿会・子供会

内容： 健康増進と地域のコミュニケーションを図る目的のラジオ体操でしたが、残念ながら2日間は雨で中止となりました。大人はまだしも子供は少し眠そうな顔が見られました。しかし参加賞のお菓子を大事そうに貰っている姿を見てホッとしました。

夏場の暑い中、いっとき体を動かし、体操をして体を解し、体を柔らかくして爽やかな1日の出発になったのではないのでしょうか。

4. 敬老祝賀会の開催

日時： 平成23年9月19日[敬老の日] 13：00～17：00

会場： 成瀬が丘ふれあい会館

出席者： 対象者70歳以上308名のうち66名

内容： 暑くもなく、寒くもなく、敬老祝賀会へ参加される方にとっては雨が降らず出だしのいい天候となりました。用意されたテーブルも満席となり、各余興を楽しんでおられました。全面ステージ(?)上で繰り広げられる演目のハプニングにも余裕を持って、見守っておられました。初めて参加された方からは、「楽しかった。来年も参加したい。」との声も聞かれ、有意義なひと時となりました。

5. 華道教室の開催

開催日： 月2回（第1、第3金曜日） 14：00～16：00

場所： 成瀬が丘自治会館1階

内容： 小原流のお華を菊池先生のご指導で、皆さん楽しく稽古をさせていただきました。

環境部 部長：青木 嘉昭

1. 環境推進委員会を開催

第1回 日時：平成23年5月 7日（土） 10：00～11：45

第2回 日時：平成23年8月27日（土） 10：00～11：30

場所：成瀬が丘自治会館2階

*昨年度引き継により各丁目3名の委員を設ける。

*「ワンワン」クリーンキャンペーンを町内一斉清掃に変更する。

2. 町内清掃活動

(1) 児童公園清掃を実施

毎月第3日曜日（小雨時翌週）を公園清掃日と定め各丁目ごとに集合し清掃を実施しました。平成23年4月より実施し、1年間延べ639名の参加がありました。推進委員と会員の方々のご協力有難うございました。町田市より謝礼金として48,000円支給されました。

(2) 「町内一斉クリーンキャンペーン」を実施

日時：平成23年7月10日（日） 9:00～10:00

参加人数：109名（1丁目35名、2丁目26名、3丁目48名）

内容：各丁目児童公園に集合し数名ごとに分かれ道路のゴミ・ビン・カン・ペットボトル・タバコの吸い殻等清掃し、分別して収集日に出しました。参加者の皆さま暑い中、ご協力有難う御座いました。

(3) 町内一斉清掃を実施しました。

日時：平成23年10月16日（日） 9:00～10:00

参加人数：94名（1丁目33名、2丁目19名、3丁目42名）

日時：平成24年3月18日（日） 9:00～10:00

参加人数：51名（1丁目15名、2丁目15名、3丁目21名）

内容：各丁目児童公園に集合し公園清掃及び町内一斉清掃を実施しました。参加者の皆さま、ご協力有難う御座いました。

3. 自治会資源回収を実施

毎月第1・第3金曜日を回収日と定め資源回収を実施しました。年間実績として549,344円の資源奨励金が町田市と業者より支給されました。会員の皆様の資源物提供と、ご協力に対し、深く感謝申し上げ有難う御座いました。

4. 環境問題の要望への対応

*環境推進委員からの要望に対して町田市への依頼をしました。

(1) 1丁目児童公園の土砂流出工事は6月13日～14日に工事完了。

(2) 3丁目児童公園の土砂流出防止柵が補修設置されました。8月末に完了を確認しました。

(3) 3丁目児童公園の防災倉庫落書きについて警察署及び町田市に連絡町田市で落書きを消して頂きました。

5. 3部門連携での活動

*平成23年5月 7日（土）推進委員会議を兼ねて3部門の会議をする。年間計画の報告と発表する。実施にあたり2か月前に広報で知らせる事。

*平成23年5月13日（金）会長・副会長・防犯交通部長・環境部長5名で町田市役所中町庁舎、建設部道路管理課に挨拶に行く。

*平成23年5月22日（日）防犯交通部・環境部及び会長・副会長が出席し各丁目の防犯パトロールをしながらゴミ等を拾い集める。

*年末夜回り日程作成（清水副会長・防犯交通・自主防災・環境4人）

平成23年12月11日（日）10:00～12:00

6. 研修会への出席

(1) 町田市廃棄物減量推進委員研修会

日時：平成23年8月23日（火） 09:00～11:50

場所：町田市リサイクルセンター・参加者89名・発表13名

2010年の活動報告・集計結果報告・グループを作り話し合い、グループ代表者の発表・町田市からのお知らせ。で解散

(2) 町田市廃棄物減量推進委員会視察研修旅行（バスにて）

日時：平成23年11月30日（水） 午前8時町田駅バスターミナルに集合

*多摩ニュータウン環境組合ゴミ収集場見学

*埼玉県寄居町・蛍光管リサイクル処理工場見学

防犯交通部 部長：後藤 英彦

1. 防犯パトロール

(1) 「防犯パトロール」の定期的な実施

防犯パトロールメンバー：区長・防犯推進委員・班長・有志の総勢123名を12グループに分けて、それぞれパトロールを月1回実施した。

(2) 防犯パトロール全体会議

日時：5月22日（日）

場所：自治会館2階

出席者：佐々木会長、清水副会長、桜庭副会長、防犯交通、自主防災、環境各部長、防犯パトロールメンバー。 計43名

議題：

① 防犯パトロールメンバーの構成表の確認

② 防犯パトロールの装備品について

③ パトロール実施について意見交換

その後各グループごとに分かれてミーティング

(3) 防犯パトロール推進委員会

日時：6月25日（土）

場所：自治会館2階

出席者：佐々木会長、清水副会長、桜庭副会長、防犯交通、自主防災、環境各部長、防犯パトロール推進委員 計42名

議題： ① 年間計画の確認

② 防犯防災提灯プロジェクトについて

③ その他意見交換

(4) パトロール装備品の調査及び、過不足へ配布、返却の実施

6月に各パトロールグループへの装備品の調査を実施いたしました。その結果、全体会議、推進委員会等の意見を参考にグループごとの各装備品数を決め、過不足分の配布、返却を9月末日までに実施いたしました。

尚装備品の内ベストについては、予算不足のため購入数が不足し、2丁目の昼間パトロールメンバーの不足分については未配布です。

(5) 地域内の道路標示、交通標識等の確認と補修新設

パトロール調査表等により、見えにくい一時停止表示板の移動、道路の穴、段差、U字溝のワレ、段差、カンバンを市役所、警察の担当部署に依頼し修理、修正、新設いたしました総数11箇所。

(6) 第14回成瀬が丘フラワーロードフェスティバル交通整理、警備

日時：7月30日（土）7月31日（日）

防犯推進委員、防災委員、会館委員、会員、各有志の協力により、会場の交通整理及び警備を行い、大きなトラブルもなく、無事終了いたしました。

(7) 年末警戒夜回りの実施

12月28日、29日、1～3丁目を7地区に分け、7グループが両日2回ずつ巡回しました。会員有志、防犯推進委員、班長、各役員など多くの参加により実施できました。のべ178名。

2. 防犯リーダー会議（町田市主催）

日時：9月11日（日）

場所：市民フォーラム（大ホール）

出席者：三好自主防災部長、防犯交通部（後藤）

内容：立正大学小宮教授の講演「入りやすく、見えにくい場所での犯罪が起きやすい」

3. 安全、安心な街づくり「防犯の集い」（町田警察署主催）

日時：10月15日

場所：市民フォーラム（大ホール）

出席者：桜庭副会長、防犯交通部（後藤）

内容：防犯講話 高尾祐之氏（警視庁建物防犯協力員）

講演： 榊 寿之氏（元NHKアナウンサー）

4. 「町田青少年健全育成・南第四地区委員会」への参画

(1) 日時：6月24日（金）

場所：南第四小学校・会議室

出席者：防犯交通部（後藤）

議題：平成22年度事業報告・会計及び会計監査報告

平成23年度事業計画・予算・役員・委員の紹介

(2) 日時：7月21日（木）

場所：南第四小学校・会議室

出席者：防犯交通部（後藤）

議題：合掌苑ゆかた祭り（8月5日）・行事説明・大地沢夏祭り（8月27日）のPRがありました。

(3) 日時：12月8日

場所：南第四小学校・会議室

出席者：防犯交通部（後藤）

議題：10月末日までの活動報告（自主研修、南四小こどもまつり）及び天体観測会の紹介が

ありました。

尚、防犯交通部諸活動に会員各位、各部委員、区長、班長の方々のご協力をいただきまことにありがとうございました。

5. 防犯防災提灯増設プロジェクト プロジェクトリーダー：岡庭 清

東日本大震災を初めとする自然災害の多発、犯罪の多発、高齢化への対応等から、現在地域住民の結束と連携が益々重要になっています。当プロジェクトでは地域住民の防犯防災意識の向上と結束力と連携の強化を目的に、昨年度に引き続き防犯防災提灯の増設を事業として取り組みました。今年度は東京都の助成金20万円を得て31灯の増設を行い成瀬が丘全域で130灯となりました。予備も製作して既設提灯の交換・修理も進めました。

設置場所選定から提灯支柱・屋根等の製作・設置まで、会員の皆様にはご協力大変ありがとうございました。今後も200灯を最終目標にして年々徐々に増設して行く計画です。

1) 提灯設置数推移

既 設 数	平成22年度	平成23年度	合 計
69灯	30灯	31灯	130灯

2) プロジェクト・チーム編成 (敬称略)

プロジェクトリーダー：岡庭 清 サブ・リーダー：山本金雄

チーム名	メンバー
計画推進	佐々木勲、桜庭健一、清水秀人、山本金雄、原田和弘、高木恒平
設置場所選定	各区長 (リーダー)、防犯パトロールチーフ、各班長
設 置	菊原雅夫 (リーダー)、斉藤 稔、谷津浩司、佐藤浩明、新福 剛

3) プロジェクト会議等活動日程

月/日	P会議	出席者	議事内容
6/14	第1回	佐々木会長 以下9名	プロジェクト発足、チーム編成等
6/25	第2回	計画推進チーム	今後の方向付について協議
7月	—	役員会の承認を得て活動開始	広報で宣伝
8月	—	東京都の「地域の底力再生事業助成」に応募し受理される	
9/29	第3回	計画推進チーム、区長 防犯パトロールチーフ	それまでの経過確認、設置協力者選定に向けて役割分担と手順打合せ等
10/1	—	防犯防災提灯プロジェクト中間報告『防犯提灯のある街成瀬が丘』発行	
10/4	第4回	計画推進、設置チーム	台風15号の被害対応 東京都への経費請求打合せ等
10月	—	設置宅選定 (防犯パトロール時に推薦し地区毎に折衝を行う)	
11月	—	提灯セット製作開始	地区毎に設置宅の同意を得て設置作業開始
11/17	第5回	計画推進チーム、区長 防犯パトロールチーフ	それまでの進捗確認、設置宅の決定と作業日程・手順の確認等

12/16	第6回	計画推進・設置チーム	設置終了後の最終確認と反省等
12/28	—	『「防犯防災提灯」設置協力者の皆様へお願い』（メンテのお願い）発行	
12/29		年末警戒時にパトロール隊により設置後の状況確認実施	
1/4	—	東京都へ助成金交付のための「事業報告書」提出	
1/14	—	防犯防災提灯プロジェクト最終報告『防犯提灯のある街成瀬が丘』発行	

自主防災部 部長：三好 直樹

1. 町田市主催行事

- 1) 町田市消防団総合水防演習に防災部長が参加。
 日時：平成23年5月22日
 場所：鶴見川クリーンセンター(町田市三輪緑山)
- 2) 町田市自主防災組織新任班長講習会に4名が出席。
 (副会長、防災部長、前防災部長、リーダー)
 日時：平成23年7月10日
 場所：町田市教育センター(町田市木曾東)
- 3) 町田市消防出初式に3名が参列。(副会長、防災部長、前防災部長)
 日時：平成24年1月8日
 場所：町田市立町田第一小学校校庭
 内容：町田市長、消防署長、来賓、団長等の訓示、各表彰等があり、その後演技披露では、ビル火災で負傷者が出たとの想定で、校舎を使つての救助訓練等が行われる。
- 4) 町田市防災講演会・講習会に2名が出席。(副会長、防災部長)
 日時：平成24年1月22日 講演会：10:00～11:30 講習会：13:30～16:30
 会場：まちだ中央公民館
 内容：講演会：杏林大学の太木幸子教授による被災地支援活動を通じて、気仙沼市における被災後の保健福祉活動支援から見えてきたことについて。講習会：首都大学の市古講師指導のもと班別に分かれ、震災時における自主防災組織の活動等における課題について検討。

2. 自治会主催行事

- 1) 自主防災リーダー・サブリーダー会議開催
 - (1) 日時：平成23年6月11日
 内容：防災組織図の確認、サブリーダーの任命他。
 - (2) 日時：平成23年10月8日
 内容：10月30日自主防災訓練の内容、防災備品の購入等について
- 2) 自主防災全体会議開催
 - (1) 日時：平成23年6月29日
 内容：防災組織班員顔合わせミーティング、年間計画等の確認等。
 - (2) 日時：平成23年10月22日

内容 :10 月 30 日自主防災訓練計画、事前準備等について審議、班内の役割分担について話し合いをする。又防災備品購入について審議、承認される。

3) 防災体験研修会の実施

日時 :平成 23 年 8 月 28 日

場所 :立川都民防災研修センター。参加者 12 名。

内容 :地震体験、煙体験、応急救護法、消火体験等実施しました。

4) 自主防災訓練の実施

日時 :平成 23 年 10 月 30 日

場所 :ふれあい会館、小川高校正門内広場。参加者 136 名

内容 :今年度は、ふれあい会館にてミニシアター(映画)を視聴後、小川高校へ移動し、通常の訓練(避難者の記帳訓練、起震車の地震体験、初期消火訓練、応急救護訓練、救出訓練、炊き出し訓練等)を行いました。

5) 年末警戒夜回りの実施

日時 :平成 23 年 12 月 28 日、29 日

内容 :3 部門連携での活動として、年末警戒夜回りに参加しました。

3. 防災備品関係について

1) 今年度購入品

防災ラジオを購入し、自治会館に収納しました。

防災毛布、飲料水を購入し、各公園の防災倉庫に収納しました。

2) 防災倉庫の定期点検を 5 月、6 月、11 月に実施。

備品一覧表は各倉庫に掲示して有ります。

3) 防災倉庫内の発電機、チェンソー等を公園清掃日に定期的に稼働テストを実施。

4) 街頭消火器の点検、一部移動、補充を 6 月、12 月に実施。

日頃の活動に御協力いただいた部員、会員の皆様に感謝申しあげます。

広報部 部長： 手塚 直樹、原 秀敏

1. 「定期総会資料」と「定期総会報告」の編集および発行

・発行 4 月 5 月

・内容 定期総会資料および議事録に基づく総会報告

2. 「成瀬が丘自治会広報」の発行

・体裁 A 4 版・おおむね 4 頁

・発行回数 毎月 1 回 計 1 2 回

・発行部数 約 9 5 0 部

・発行日 毎月開催される役員会(通常・第 1 土曜日夜)終了後 1 週間以内に発行

・記載内容 (1) 役員会における報告事項および審議事項の概要と決定事項

(2) 自治会による各種行事の案内および実施行事の報告

[主な行事の掲載]

- 7月 ・じゃがいも掘り大会
- ・フラワーロードフェスティバル
- 8月 ・夏休み健康ラジオ体操
- 9月 ・敬老祝賀会
- 10月 ・第10回成瀬が丘自治会バザー
- ・自主防災訓練
- 11月 ・第1回なるせがおかアート展
- ・出張介護予防教室
- 12月 ・出張防災講演会

(3) 自治会員の慶弔・新規入会者の報告

(4) 自治会からのお知らせ・お願い

(5) 月刊予定等

- ・留意事項 (1) 今年度は特に、2011年3月11日に起きた「東日本大震災」の被災者への義援金の募集について、協力の呼びかけと募金額の報告およびお礼を掲載しました。
- (2) 広報紙の作成にあたっては、写真、イラスト、囲み記事を使って、分かりやすい紙面づくりに努めました。

3. 広報特別号およびポスターの作成協力

- ・「第1回なるせがおかアート展」報告として「成瀬が丘自治会広報特別号」を11月に発行しました。
- ・「成瀬が丘自治会バザー」「東日本大震災義援金募集」のポスター作成に協力しました。

4. 広報原稿の保管

- ・広報の原稿は会員の皆様がいつでも閲覧できるように、自治会館のパソコンに保存してあります。

□ 会員のみなさまからたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

会館委員会 委員長： 山喜多 康一

1. 自治会館の保守・保全について

23年度の自治会館修繕費は予算15万円を計上しましたが、お蔭さまで懸念されていたエアコンの故障がありませんでしたので、消費しませんでしたので、2階台所の湯沸器更新程度に留め、大口支出は控えました。2～3年後には市の補助金を獲得し、大幅な改修工事を計画しておりますので、建物関係は老朽化のまま手を加えず、支出は最小限度に留めました。ご了承ください。

成瀬が丘自治会館はふれあい会館とは異なり自治会占有の形態が強く、制度上補助金確保の可能性は不明ですが、市との交渉努力を続けます。

2. 自治会館の利用率について

今年度の自治会館の利用件数は118件でした。

残念ながら前年度に比べ今年度の利用件数は減少しました。従って、使用料収入も減少しました。

成瀬が丘自治会館は自治会の事務所として使用するだけでなく、ふれあい会館と連携して会員の皆様のサークル活動に利用していただけるようPRしていきます。ぜひ、ご利用下さい。

3. バザーの開催について

自治会館の修理費用を捻出すべく今年度も10月2日に開催しました。

今回は第10回目です。売り上げは昨年よりもやや多く144,344円でした。一時小雨も降り心配しましたが、例年のようにお客さんも多く盛況でした。会員の皆様には多くの品物を提供していただき有難うございました。

また、集まった品物の点検や整理、更には値付けなどの事前準備や当日での販売に自治会役員、会館委員、その他大勢の方々にお手伝いをしていただきました。

貴重な売上金は皆様の義援金として自治会館の保全改修費に活用させていただきます。来年度もよろしくご協力下さい。

4. 自治会館の年末大掃除の実施

昨年も自治会役員・会館委員他28名の方の協力を得て、12月17日(土)に会館のシャッターや雨戸、窓ガラスの水洗い、更には台所、トイレ、エアコン清掃などの大掃除をしました。ご協力有難うございました。

その他 総務部長：山本 金雄

1. 自治会へ新規加入の働きかけ

区長・班長から自治会加入のお誘いを行いました。平成23年度の新規加入は5世帯あり、現在会員数は945世帯となりました。

2. 会員世帯への葬儀参列

訃報等の連絡に基づき区長・班長が葬儀に参列し、自治会からのお香典をお届けし、ご冥福をお祈りいたしました。

3. 近隣町内会・自治会連合会および近隣学校との交流と親睦を図りました。

①南地区町内会・自治会連合会、市政懇談会、近隣町内会の夏祭り、諸行事等に出席しました。

②近隣学校(南第四小学校、小川小学校、南成瀬中学校、小川高等学校)の入学式、卒業式、および学校祭、各種運営委員会に出席しました。

4. コミュニティバス運行協議会への参加(5月31日、11月9日、3月26日)

成瀬駅ルート(金森～成瀬駅)、町田駅ルート(金森～町田駅)の運行利用状況、収支状況が報告されました。町田駅ルートの収支状況が思わしくないということで、運行時間帯の短縮が承認されました。

5. 子供会との交流

子供会3グループに自治会から補助金をお渡ししました。また夏祭りの子供会ポスターの作成と掲示、子供会模擬店の調整および、神輿の注意事項の説明を行いました。さらに「夏休みラジオ体操」および「アート展」への協力をお願いしました。

6. 洋寿会との交流

補助金をお渡しし、夏祭り、夏休みラジオ体操、敬老祝賀会およびアート展等の自治会行事へ

の協力をお願いいたしました。

7. 社会福祉活動への協力

①会員の皆様からいただいた、赤い羽根共同募金：201,022 円、歳末助け合い募金 201,077 円を町田市社会福祉協議会へお届けいたしました。ご協力ありがとうございました。

②東日本大震災の復興義援金を2回に渡って会員の皆様からいただきました。1回目 490,116 円、2回目 18,115 円を赤十字に振り込みました。ご協力ありがとうございました。

8. 町田簡易保険払込団体連合会総会への参加 5月21日

旧年度の決算報告と今年度の予算案等について意見交換が行われました。今年度の当自治会への払込団体繰入金は198,294 円でした。

9. 成瀬が丘会則について

前年度に引き続き、会則検討委員会を13回開催し、「成瀬が丘自治会規約」を補足する規則案・細則案について相談しました。規則案の作成を全て終了しましたので、「規約43条1項および2項」に基づいて、代議員の皆様による審議をお願い致します。

10. 班会開催の推進について

各班内での防犯、防災に関わることから、親睦、交流の場として今年度 回の班会が開催され、各班内の情報交換が行われました。

11. アート展の開催

当自治会初めての試みとして11月5、6日に「アート展」を開催いたしました。4月30日から企画委員会2回、実行委員会5回開催して準備をしました。また商店街振興組合、子供会、洋寿会にも参加を呼びかけ、書、写真、絵画、手芸・工芸、活花、子供会作品、合計91点の作品が出展されました。以外の方が以外な趣味・特技をお持ちだったという発見もありました。子供会のお母さん方には受付等のお手伝いもいただきました。当日は予想を超えて初日214名、2日目158名の方が来場されました。当初の「地域住民の交流を図り、連携を深める」という目的は果たせたと思います。また来場者から「良かった、またやってほしい」という多くの言葉をいただき、初回としては大成功だったと思います。出展された方・運営に携わった方、ありがとうございました。

ふれあい会館管理運営の状況報告 委員長：押川 英一

会員のみなさまには、日頃からふれあい会館の利用及び管理運営にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

近隣のみなさまをはじめ管理運営に直接タッチされている協力員の方々のご支援に対し厚くお礼を申し上げます。

ふれあい会館も建設して約5年半が経過しました、会員の方々の要望に答えるいろいろの施策を行ってまいりました、これからも皆様のご意見にそって改善してまいります、以下、管理運営（委員会）として1年間の主な活動状況・今後の諸事情について報告いたします。

1. ふれあい会館の利用状況について

私用率は44.1%（前年38.3%）です「各ホール・洋室・和室を午前、午後、夜間にわけてすべて使用されたことを100%とした年間の利用割合」です。1年間の使用総人数16,146（前年比6%増）でした、この人数には総会、選挙、アート展及び敬老祝賀会参加者は含まれておりません。

今年は3月の東日本大震災による停電（計画停電）の影響もあって心配しましたが私用率・人数とも増加しました。

曜日別では、日曜日の使用率が少し上昇しましたがまだまだ低く、部屋別では、和室を洋室化したこともあって午後の使用率が上昇しましたが全体として低い状況となっています。

○今年の特記使用は東京都知事選（4月）と成瀬が丘アート展（11月）が行われ会館が使用されました。

2. 管理運営の実施方法等について

日常の管理運営は、協力員による当番制（8班 約70人）清掃班は5グループで実施していません、無報酬の活動で責任ある仕事です、夜遅く確認の巡回もやっただいております、清掃班ではトイレやスリッパ入れの清掃を含め全般にわたって担当していただいております、いつもきれいに気持ちよく使用できるのもこのように協力員の努力によるものです。

また、管理運営に関しては、リーダ会、班会を開催して問題点等を検討しています。

3. 備品等の整備状況について

○ キャスター付テーブル6台及び卓球台1式を追加購入設置しました。

○ 地震対策の一環として大型懐中電灯とラジオを常備しました。

○ 事務用品としてプロジェクター1台購入しました。

4. 改修のための積立金等について

台風・地震・その他経年劣化に対応するため資金を積立しておく必要があります、今年も管理運営委員会で検討の結果40万円/年の積立を行うことにしました。

5. 具体的活動について

(1) 成瀬が丘ふれあい会館だより第10号・11号の発行（5月、11月）

(2) 管理運営委員会の開催（11月 3月）

(3) 「2010年度町田市町内会・自治会等集会所施設利用状況報告書」の提出（5月）部屋別、月別、利用者数等を市長宛報告しました。

(4) 協力員意見要望懇談会の開催（5月）

ふれあい会館協力員約60人出席のもと懇談会を開催、意見交換をおこないました、多くの貴重な意見が出されました。

(5) リーダ会の開催（11月、3月）

(6) 町田市によるふれあい会館建物のバリアフリー状況の調査がおこなわれました（2月）

(7) 三和住建による5年点検の実施（2月）

シャッター、扉、窓の動き等重点的にチェックしました。

6. 今後の実施または検討事項

(1) 基礎柱（3本）の塗装（腐食対策）の実施

(2) 軽量椅子の購入

(3) 協力員の充填

(4) 洋室の押し入れの改装と和室入口下駄箱利用の検討

会計報告

本書15ページをご覧ください。

成瀬が丘ふれあい会館収支会計報告(平成23年度)

改修積立金

平成24年3月20日現在

(定期預金通帳管理)

項目	予算	決算	主な内容	
前年度より繰越金	2,931,505	2,931,505		
収入の部	会館使用料	1,900,000	2,224,900	
	その他入金	0	0	
	預金利息	1,000	557	8/15(264)2/13(293)
	収入小計	1,901,000	2,225,457	
合計	4,832,505	5,156,962		

積立年月	金額	備考
H20.3.31	400,000	
H21.3.25	400,000	
H22.3.25	400,000	
H23.3.18	400,000	
H24.3.14	400,000	
利息	3,907	
計	¥ 2,003,907	

項目	予算	決算	主な内容	
支出の部	会議費	70,000	52,420	
	通信費	25,000	23,679	
	事務用品費	50,000	22,547	プリンターインク等
	管理運営費	190,000	125,315	日常管理懇談会費等
	交際慶弔費	10,000	0	
	光熱費	350,000	327,332	
	水道料	24,000	29,821	
	会館備品	340,000	297,522	キャスター付きテーブル購入費 地震対策用品・プロジェクター・卓球台
	消耗品費	100,000	85,935	リースモップ、トイレ用品、洗剤等
	雑費	50,000	34,793	会館電球、センサーメンテ
	保険料	50,000	47,730	年間一括支払い
	改修積立金	400,000	400,000	年度末引き落とし定期預金
	自治会館積立金	100,000	100,000	年度末引き落とし定期預金
	払戻金(取消変更)	130,000	159,200	
	予備費	100,000	0	洋間の押入収納改造・未実施
合計	1,989,000	1,706,294		
次年度への繰越金	2,843,505	3,450,668		
支出の合計	4,832,505	5,156,962		

自治会館積立金

積立年月	金額	備考
H24.3.14	100,000	
利息		
計	¥100,000	

成瀬が丘ふれあい会館運営委員会

委員長 押川 英一

会計 川田 次郎

会計 笠原 昭彦

上記の通り相違ありません

平成24年 3月 26日

監査 星野 實

監査 村田 優

第2号議案

会計報告及び監査報告

本書 20 ページをご覧ください

第3号議案

役員改選

今年度は以下の役員が任期満了に伴い改選となる。なお、総務の正副部長及び福祉健康部長は任期2年の内1を経過、今年度は留任となる。

会長1名、副会長2名、会計2名、監事2名、会館委員長1名（以上任期2年）

区長4名、専門部長6名（厚生部長1名、環境部長1名、防犯交通部長1名、
自主防災部長1名、広報部長2名）（以上任期1年）

第4号議案

平成24年度事業計画（案）

健康福祉部

健康福祉部は発足2年目をむかえました。一人暮らしの方、介護を必要とする方にとって、ご近所の人たちの顔が見える暮らしが大切となってきました。本年度から一歩前進し、出きるところから実行に移し住民の健康福祉を目指します。

1. 「地域福祉ネットワーク」の構築に着手致します。
2. 南地区ウォーキング（南第一・第二地区健康づくり推進員主催）に参加します。（年2回）
3. 出張介護予防教室及び出張講演会を成瀬が丘ふれあい会館で開催します。
 - ・ゆったりボール体操、ストップ！お口の老化現象、・栄養改善プログラム、体の仕組みとトレーニングの中から2テーマを選び実施します。
4. 体力測定会（体脂肪、骨密度、握力、肌水分、足底計測）を実施し健康保持に努めます。
5. 夏休み健康ラジオ体操を実施します。（8月）

厚生部

会員相互の親睦を図るため、季節に沿った内容の行事ができる様にして参ります。

1. じゃがいも掘り会を実施します。（7月第1日曜日を予定しています。）
2. 第15回成瀬が丘フラワーロードフェスティバルを開催します。（7月末の土・日の2日間の予定とします。）
3. 敬老祝賀会を実施します。（9月17日 敬老の日）
4. その他、会員の厚生、文化活動に関する行事を企画、立案出来る様に努めて参ります。

環境部

環境部・防犯交通部・自主防災部の三部門連携で、住み良い地域づくりをめざし、環境美化を守るため、下記の活動をいたします。

1. 毎月・各丁目児童公園清掃を会員皆様のご協力を得て実施します。
2. 町内一斉清掃を会員皆様のご協力にて実施します。
3. 自治会資源物回収のPRと戸別回収日（毎月1・3金曜日）のご協力をお願いします。
4. 町田市の環境美化の為、清掃キャンペーン等に協力実施いたします。

防犯交通部

「安全・安心で住みよい町づくり」のため必要に応じて3部（防犯交通部、自主防災部、環境部）連携して対策を検討し、その実施に努めます。

1. 「防犯パトロール」の実施。
防犯パトロール隊(12グループ=約120名)により月1回パトロールを実施し、主に下記項目を確認、その対策を講じます。
 - ・防犯対策のため街路灯の「球切れ」
 - ・交通安全のため「交通標識」「カーブミラー」「道路の穴、段差」等
 - ・違法駐車・違法駐輪の状況等
 - ・交通標識の妨げになる「枝葉のはみだし」等
2. 「防犯防災提灯増設プロジェクト」の推進。
3期目を迎える事業ですが、増設と既設のメンテを合わせて今期30灯の製作・設置を計画します。
詳細は実施形態も含めて新たに検討します。
3. 「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」の警備を実施します。
4. 「年末年始警戒」の一環として年末夜回りを実施します。
5. 町田市青少年健全育成・南第4地区委員会に参画します。

自主防災部

安全・安心で住みよい街づくりの為、自主防災部は、3部門(自主防災部、防犯交通部、環境部)連携活動で事業計画を実施してまいります。

1. 成瀬が丘自主防災訓練を実施します。
2. 災害時に、都立小川高校などが避難所となる為、運営マニュアル作成への参画、自治会自主防災体制の見直しをおこないます。
3. 防火・防災意識の向上の推進に努めます。
 - ・自治会未加入住人にも震災時の対応について説明し、自治会への加入を勧めます。
 - ・防災関連の研修会を実施します。
 - ・年末警戒の夜回りに参画します。
 - ・町田市総合防災訓練に参加します。
 - ・町田市防災組織班長講習会に参加します。
 - ・防災行事の参画、推進に努めます。
4. 震災時の活動資材・機材の整備を図ります。

5. 街頭消火器の増設の検討、点検整備を行います。

広報部

1. 24年度成瀬が丘自治会定期総会報告を発行します。
2. 広報誌の作成・発行 「成瀬が丘自治会広報誌」を毎月発行します。
発行回数：12回
発行日：23年度と同様、役員会終了の翌週に発行します。
主な内容：
・役員会における報告事項および審議事項の概要
・自治会による各種行事の案内および報告
会員の関心の高い行事・事業のPR（例えば・・・じゃがいも掘り会、敬老祝賀会展等）
および報告（写真の掲載を含む）
・自治会員の訃報および新入会員の紹介
・その他、防犯・防災問題、環境、健康、福祉関連の話題等、有益な情報の提供
3. 関係専門部と連携して、必要に応じ各種行事のポスター等の作成協力をします。
4. 自治会館のパソコン本体とUSBメモリに総会資料、広報の電子ファイルを保管します。
5. 記事内容で各専門部と必要な連携を図ります。

平成24年度の広報部の活動は、「自治会広報誌」の作成・発行をはじめ、各種広報活動において、前年度の実績を評価し踏襲しながらも、さらに「親しみをもって見てもらえる、読んでもらえる」わかりやすい広報にしていきたいと思っております。

会館委員会

1. 自治会館建物の維持管理に努めます。
特別委員会として自治会館の改修、耐震化を検討する委員会の設置が予定されています。自治会館管理担当としてこれに参画し、以下の作業を推進します。
 - ① 改修工事内容と工事費の検討
 - ② 補助金受給に関する検討
 - ③ その他、改修工事に関する必要事項の洗い出しと対処策の検討
2. 成瀬が丘自治会の貴重な財産である自治会館の有効活用に努めます。
自治会活動の拠点として、洋寿会や子供会などの町内活動の拠点として、また、町内の皆さんのサークル活動の場として多様に活用してもらおうよう、更なる利用の拡大を図ります。
3. 24年度もバザーを開催します。会館委員会が取りまとめ担当となって、自治会役員と協同して、会館維持費の資金源としてバザーを開催します。会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

その他

1. 自治会へ新規加入の働きかけをおこないます。
新規加入者へ記念誌「町田市成瀬が丘40年のあゆみ」、会員名簿、防災マップを配布します。
2. 近隣町内会・自治会連合会（南地区町内会・自治会連合会、市政懇談会、近隣町内会の夏祭り）および近隣学校（南第四小学校、小川小学校、南成瀬中学校、小川高校）の入学式、卒業式および学校祭、

各種運営委員会に出席し親睦と交流を図ります。

3. 町内会、自治会連合会主催の行事に積極的に参加協力します。
4. 洋寿会、子供会等の町内関係団体との交流を持ち、町内の発展に協力します。
5. 成瀬が丘フラワーロードフェスティバルを成瀬が丘商店振興組合と共同開催します。
6. 区会、斑会の開催を促進し、会員の交流、親睦を図ると共に、意見要望の収集と対応に努めます。
7. 社会福祉活動、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金等に協力します。
8. コミュニティバス運行協議会に参加し、健全運営に協力します。
9. 町田市簡易保険払込団体連合会に参加し、契約会員の保険運営に協力します。
10. 老朽化が進む成瀬が丘自治会館の改修と耐震化を検討するため特別委員会を設置し、計画の策定に着手します。

第5号議案

平成24年度予算（案）

本書21ページをご覧ください

第6号議案

自治会規約改正

定期総会の議長は議決権を有することから総会構成員の中から選出することを明確化するため、自治会規約第20条の第1項を以下のように改正する。

改正前	改正後
第20条 総会の議長 1、総会の議長は、その総会において、 <u>出席した総会構成員又は会員の中から選出する。</u>	第20条 総会の議長 1、総会の議長は、その総会において、 <u>出席した総会構成員の中から選出する。</u>

第7号議案

自治会規則、細則の制定

会則制定委員会が作成した自治会の規則（本総会資料に添付）を平成24年4月23日に制定・施行する。

注）規則を補完する細則も同日施行（細則の制定・施行は役員会の承認案件→4月度役員会承認済）

平成23年度会計報告書

一般会計

成瀬が丘自治会

平成24年 3月31日

項目	金額	主な内容
前年度よりの繰越金	1,526,088	預金:1,483,990 現金:42,098
経常収入	2,250,400	942戸 入会金
臨時収入	18,500	21戸
市補助金	1,240,494	自主防災:109,800、公園:48,000 自治会:202,000、資源:508,994 提灯:150,000、7-11展:198,000
雑収入	198,294	簡保私立団体繰入金 繰入金:198,294
雑収入	313,432	芋堀:137,950、資源:42,350 自販機:78,306
収入合計	4,021,120	
合計	5,547,208	

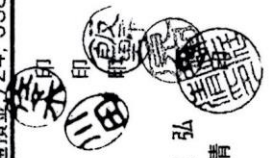
項目	金額	主な内容
前年度繰越金	647,219	普通預金:647,219
一般会計より繰入金	166,000	
会館維持協力金	53,000	21戸
会館使用料	76,100	
バザー	144,344	
その他	98	利息
収入の計	273,542	
会館維持経費	39,940	保険:39,940
水道光熱費	252,942	ガス、水道、電気料金
修繕費	34,000	ガス給湯器
その他	35,341	バザー費用
支出の計	362,223	
収支金額(次年度への繰越)	724,538	普通預金:724,538

項目	支出の部	主な内容
経常経費	会議費	108,097 総会:49,341、班会:7,878
	役員手当	177,000 役員22名
	役員通信費	120,000 役員22名、班長54名
	通信広報費	53,375 電話料金:52,375
	事務消耗費	235,723 北一紙:42,941、インク等:109,463、印刷機リース料:53,760
	交際慶弔費	171,000 香典:90,000、連合会関係:66,000
	水道光熱費	51,192 自販機電気料:51,192
	事務局費	618,000 片田さん:600,000(50,000x12ヶ月)、市川さん:12,000、菊原さん:6,000
	寄付金	83,000 赤十字:5,000、社協:5,000、連合会費:13,000、消防団協力金:50,000
	雑費	59,200 貸金庫借料:12,600
小計	1,676,587	
広報費	0	
環境費	104,068 公園清掃:79,770、清掃キャンペーン:10,340	
防犯費	687,503 防犯グッズ:60,565、提灯設置関係:361,797、提灯電気代:128,000、夜回り:78,764	
防災費	274,683 研修:32,087、倉庫棚:4,800、防災訓練:136,272、防災用毛布:87,630	
厚生費	599,354 洋菊会:80,000、子供会:30,800、芋堀:221,876、敬老記念:235,194、ウオーキング:22,000	
予備費	524,656 エスエフハル協賛金:300,000、アート展:224,656	
小計	2,190,264	
経費合計	3,866,851	
会館収支会計に繰り入れ	166,000	
次年度への繰越金	1,514,357	普通預金:1,461,790 現金:52,567
合計	5,547,208	

平成23年度自治会費・入会金・会館維持協力金明細書

区別\内訳	自治会費	入会金	協力金	合計
1丁目1区	489,600	500	1,000	491,100
2丁目1区	345,600	1,500	4,000	351,100
2丁目2区	260,800	2,000	5,000	267,800
3丁目1区	314,200	2,500	7,000	323,700
3丁目2区	351,400	5,000	15,000	371,400
3丁目3区	488,800	7,000	21,000	516,800
合計	2,250,400	18,500	53,000	2,321,900

成瀬が丘自治会 会長 佐々木 勲
 会計 川次郎
 会計 飯野 敬治
 上記の通り相違ありません
 平成24年 3月 25日 監査 原田 和弘
 岡庭 清



平成24年度会計予算(案)

成瀬が丘自治会

一般会計

平成23年4月22日

項目	金額	主な内容
前年度よりの繰越金	1,514,357	普通預金:1,461,790 現金:52,567
経常収入	2,250,000	940戸
臨時収入	14,000	15戸
雑収入	1,058,000	資源:500,000、町内会:200,000 公園:48,000、防災:110,000 提灯補助:200,000
収入合計	3,752,000	芋堀申込金:140,000 自販機:80,000、資源:40,000
合計	5,266,357	

会館維持収支会計報告

項目	金額	主な内容
前年度繰越金	724,538	普通預金:724,538
収入の部	40,000	15戸
支出の部	60,000	
支金額	200,000	
繰越金	140,000	
その他	100	利息
収入の計	400,100	
支出の計	40,000	火災保険
繰越金	250,000	電気、ガス、水道
その他	150,000	修繕費
支出の計	50,000	ハザード、改修委員会経費
支金額	490,000	
(次年度への繰越金)	674,638	

項目	予算額	主な内容
経常経費	140,000	総会:60,000、班会:30,000
会議費	184,000	役員23名
役員手当	124,000	役員23名、班長55名
通信費	60,000	電話料金:60,000
通信広報費	240,000	北一紙:75,000、インク等:105,000、印刷機リノ入料:20,000
事務消耗費	170,000	香典:80,000、連合関係:60,000
交際費	54,000	自販機電気料:54,000
水道光熱費	650,000	通常手当:50,000×12ヶ月
事務局費	90,000	赤十字:5,000、社会福祉協議会:5,000、消防協力金:50,000、連合関係:25,000
寄付金・会費	60,000	
雑費	1,772,000	
小計	10,000	
広報費	130,000	公園清掃:67,000、清掃用具:13,000、清掃キャンペーン:30,000
環境費	640,000	年末警戒:75,000、電気料補助:160,000、防犯ハトロール:90,000、防犯提灯:300,000
防犯費	226,000	訓練:150,000、防災備品:41,000、研修会:15,000
防災費	600,000	洋寿会:80,000、子供会:35,000、芋堀:230,000、敬老記念:230,000
厚生費	30,000	ウオーキング:15,000、体操:5,000
健康福祉費	400,000	フレステイタル協賛金:300,000、プリンター:50,000
予備費	2,036,000	
小計	3,808,000	
経費合計	200,000	
会館収支会計に繰り入れ	1,258,357	
次年度への繰越金	5,266,357	
合計		